

第38回 全国道場対抗剣道大会 静岡県予選会
(第5回 静岡県道場対抗剣道大会)

【 要 項 】

1. 主 催 : 財団法人 全日本剣道道場連盟
2. 主 管 : 静岡県剣道道場連盟
3. 後 援 : (財)全日本剣道道場連盟及び(社)静岡県剣道連盟
4. 趣 旨 : (財)全日本剣道道場連盟事業の一環として道場対抗剣道大会は、師弟同行の精神を主眼にし、小学生から大人で構成する団体戦で道場の先輩・後輩・指導者が協力して臨む大会であり、道場単位で道場間の交流を図るとともに剣道普及と地元剣道の活性化に寄与することを目的とする。
5. 日 時 : 令和3年6月20日(日)
受付 PM0:00
6. 会 場 : 富士市富士川体育館
富士市木島89-1 TEL:0545-81-2111
7. 参加資格 : (1)(財)全日本剣道道場連盟に加入している団体であること。
(2)小・中学生は少年剣士会員章(ワッペン)を着用すること。
(3)選手構成基準(年齢の基準は、全国大会前日9月18日とする。)
先鋒 : 小学生
次鋒 : 中学生
中堅 : 高校生以上29歳以下
副将 : 30歳以上
大将 : 40歳以上(40歳以上であれば年齢は副将より年下でも可)
※中堅以降は道場3年以上修業し在籍(登録)していた者とする。
※中堅・副将・大将は職種を制限しない。
(4)各道場1チーム(男女混成可)の参加を認める。
(5)優勝チームは全国大会(令和3年9月18日・島根県松江市)の出場権を得ます。
※全国大会はコロナの状況により中止または延期の場合があります。コロナの影響を鑑みて全国大会を辞退される可能性がある団体は申込み不可とします。
8. 試合方法 : (1)全日本剣道連盟試合・審判規則並びに同細則に準じて行なう。
※小学生は111cm(3尺6寸)以内とする。
(2)新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な審判法に準じて行なう。
※試合者は鏢迫り合いを避ける。
※接触した瞬間の引き技及び体当たりからの技(発生を含む)は認める。
※やむを得ず鏢迫り合いになった場合、試合者はただちに分かれる。
※中学生の「上段の構え」「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部
申し合わせ事項に準じ禁止する。
(但し、隻腕の場合は、事前に大会本部に連絡をする。小学生もこれに準ずる。)
(3)試合時間は、先鋒・次鋒は2分、中堅・副将・大将は3分の3本勝負とし時間内に
決着がつかない場合は引き分けとする。
※決勝戦においては、先鋒・次鋒は3分、中堅・副将・大将は4分の3本勝負とし時間内に
決着がつかない場合は引き分けとする。
(4)勝敗は勝者数法とし、勝者数が多い方が勝ちとする。勝者数が同じの場合は取得本数
が多い方が勝ちとする。勝者数・取得本数ともに同数の場合は代表戦を行なう。
代表戦は、その試合の最後に引き分けた者で行なう。
試合時間は、予選・決勝戦の時間に準ずる。1本勝負で行い勝負がつかない場合は
延長戦を3分ずつ区切って勝負が決するまで行なう。

9. 参加料 : 1チーム 5000円
10. 参加申込 : (1)指定の参加申込書により郵送にて申し込む。(開催案内参照のこと)
(2)締め切り 令和3年6月11日
11. 参加料 : (1)指定の口座に参加料を振り込む。(開催案内参照のこと)
(2)締め切り 令和3年6月11日
12. 表彰 : 各部門3位までの表彰を行なう。
優勝者については、令和3年9月19日(日)に島根県松江市で行なわれる
第38回全国道場対抗剣道大会に出場する。
13. 安全対策 : (1)出場チームは必ず監督が引率し、大会中の選手の安全・健康管理に努める。
(2)大会中の負傷及び疾病については、主催者側において応急処置を施すが、
それ以外の責任を負いません。
(3)選手は各団体で傷害保険に加入の上、参加して下さい。
(4)少年剣士会員章(ワッペン)着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。
14. その他 : (1)監督の服装は、正装(スーツ)又は稽古着の着用のみ同席を認める。
(2)選手変更は、当日、受付まで可能とします。受付の係員に申し出てください。
(3)選手のゼッケンは、道場名・氏名の明記されたものを着用すること。
(4)紅白のタスキは各自で用意すること。
(5)少年剣士会員章(ワッペン)は右肩に付けて参加のこと。
(6)竹刀の使用は「SSPシール」の貼付されたものを使用すること。
※2017年から全日本道場連盟の主催する大会において「SSPシール」の貼付された
竹刀の使用を義務化されています。静岡県剣道道場連盟においても同様の扱いとする。
(7)新型コロナウイルス感染症対策
※本大会における「新型コロナウイルス感染症対策」参照のこと。

新型コロナウイルス感染症予防対策

第38回 全国道場対抗 静岡県予選会

1. 本大会は全日本剣道連盟・静岡県剣道連盟の大会ガイドラインに沿って行ないます。
2. 入館時、本大会参加者(役員・審判・係員・選手・付添い)は必ず不織布マスクの着用をお願いします。
3. 本大会参加者(役員・審判・係員・監督・選手・付添い)は受付にて健康管理シート(2週間前から記録)の提出を必ずお願いします。
※健康管理シートの提出が無い場合は入場を認めません。
4. 受付にて入場時の検温と体調の確認をさせていただきます。
※受付検温時及び健康管理シートで2週間以内に体温が37.5℃以上が確認された場合は参加・入場出来ません。
5. 両日入館される方は、1日目の退館時に提出した健康管理シートを返却いたします。
2日目入館時、当日の健康管理欄を記入し提出してください。
6. 本大会は感染症対策として参加団体の最小限の人数入場とさせていただきます。
受付後、監督・選手は直接試合会場内入場し、各試合ブロックの待機場所へ移動してください。
付添い者は2階の観覧に入場してください。
※付添い者のお子さん(選手)は、試合終了後は付添い者の1席空けた隣で観戦可とします。
7. 選手については、胴着・袴・胴・胴垂れ着装で面・小手・竹刀袋・水筒のみを持って入場してください。
監督は選手の管理をお願いします。
8. 選手の靴箱の利用は出来ません。
※各自で靴袋の準備・保管をお願いします。
9. 試合待機時間中は不織布マスクの着用。
10. 選手は試合の際、必ず面シールド装着と面マスクの着用。
※待機用(不織布マスク)・試合用(面マスク)と分けて着用してください。
11. 試合が終わった監督・選手は速やかに退場をお願いします。
12. 館内では、私語を控えソーシャルディスタンスにご協力をお願いします。
(2階観覧席は、1座席空けてご使用して下さい。)
13. 館内の出入り口付近・試合会場周辺にアルコール消毒を設置してあります。
各自でこまめに手・指の消毒にご協力をお願いします。
14. 大会開催中に床面消毒も実施します。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。
15. 審判員の方は各自審判旗をお持ちくださいますようお願いいたします。
(お持ちでない方は貸出いたします。審判会議時にお申し出ください。)